

親鸞筆『佛説阿彌陀經』『佛説觀無量壽經』被字音注漢字索引(中)

佐々木 勇 (国文科)

一、はし が き

本索引は、「比治山女子短期大学紀要」第二七号に掲載の「親鸞筆『佛説阿彌陀經』『佛説觀無量壽經』被字音注漢字索引(上)」に続くものである。これは、本紀要の次号(第二九号)に掲載予定の「同(下)」をもって完結する。

二、親鸞筆『佛説阿彌陀經』『佛説觀無量壽經』被字音注漢字索引(中)

△凡例▽

- 1、本索引の底本は、『親鸞聖人眞蹟集成 第七卷』(法蔵館)である。
- 2、本索引は、底本の経文本文に用いられている漢字のうち、漢字音注(声点・仮名音注)が加點された漢字の総てを収載したものである。
- 3、漢字の配列は、『康熙字典』に従った。
- 4、用例の掲出は、紙幅の都合上、次のような方針で行なった。

①当該字が句頭の場合(判断は本資料の句切り点による)は、当該字

親鸞筆『佛説阿彌陀經』『佛説觀無量壽經』被字音注漢字索引(中)

以下の用例は、なるべく短く掲げた。

②ただし、句頭の場合でも当該字が入声字のときには、それにつづく字による促音化の可能性が存するため、当該字の直後の字は省略しなかつた(句末の場合は、次の句頭の字を採ることはしなかつた)。

③当該字が句中・句末の場合は、当該字の直前の字は省略しなかつた。声点は印刷の便宜上、平声・上声・去声を(平)(上)(去)であらわし、入声は「急」を(入急)、「緩」を(入緩)で示した。また、それぞれの濁音は、(平濁)(上濁)(去濁)(入濁急)(入濁緩)とした。

ただし、まれに平声軽・入声軽の位置に加點された例がみられる。その際はその旨を記した。

6、用例の下の数字は、所在を示す。漢数字は『佛説觀無量壽經』の、○印の算用数字は『佛説阿彌陀經』の底本での頁数を表している。その下の算用数字は、底本の該当頁での所在行数である。

7、本号には、紙幅の都合上、全体の約三分の一に当たる心部・立部までを掲載している。これに先立つ一部・イ部は前号に掲載しており、これに続く竹部・齊部は次号に掲載の予定である。

心部

〔心〕

心(去) 七1・四七2・五〇4・⑨2

心(去)眼(平濁)

慈(去濁)心(上)

善(上濁)提(上濁)心(上)

心(去)歡(上)喜(平濁)

心(去)想(平濁)

專(去)心(上濁)

令心(上) 一四3・三二5

衆生心(去)想(平濁)中(上)

從心(上)想(平濁)生(上)

佛心(去)

自心(去)

心(去)力

三(去)種(平濁)心(上)

至(平)誠(去濁)心(上)

深(去濁)心(上濁)

發願心(上濁)

三(去)心(上濁)者(平)

其(去濁)心(上)

无(去)上道心(上)

无上道心(上)

菩提之心(上)

心(去)生(上濁)

菩提心(上)

僧(去)之心(上)

一心(去)

〔必〕

必(入)急生(去)

〔忍〕

不(上)忍(平)聞(去)

〔忘〕

令(上)忘(平)失(入)急

〔快〕

快(去)問

〔念〕

所念(平)

繫(平)念(平)

〔怒〕

怒(去)

〔怖〕

驚(平)怖(平)

〔思〕

教(平)我思(去)惟(上)

五六7・六一7

六〇6

六一4

六一5

⑥3

⑧7

一七3・二二6

五4

六二5

一二3

七1

一〇6

四5

五6

一〇1

善思(上)

〔恒〕

恒(去濁)遣(平)

恒(去濁)憶(入)疑

恒(去濁)聞(上)

〔恭〕

恭(去)敬(平濁)

合掌(平)恭(上)敬

〔悦〕

和(上)悦(入)急

〔悉〕

皆悉(入)急)雲(平)集(入)濁疑

〔悔〕

懺(平)悔(平濁)

〔患〕

過(平)患(平濁)

〔悲〕

慈(去濁)悲(上)

悲(去)泣(入)疑

〔悴〕

焦(平)悴(去)

〔惟〕

思(去)惟(上)

一一1・二二1

六4

一六5

三〇1

二7

三3

四1

四〇5

六1

五一4

三5

六6

六3

一〇1

〔惡〕

惡(入)疑)友(上)

惡(入)急)聲(上)

極重(平濁)惡(入)疑)業(入)濁疑

〔惣〕

為惣(平)觀想

〔惱〕

憂(上)惱(平)

煩(去濁)惱(平)濁

〔想〕

心(去)想(平濁)

想(平)

想(平)念

專(去)想(平)

當(去)想(平)水(上)

心想(平濁)

心(上)想(平濁)

當(上)想(平)像(平濁)

妄(平)想(平濁)

身(去)想(平濁)

合(入)濁)急)想(平)

想(平)者

但想(平)佛像

二5

八4

五五5

二二4

八2

⑧8

一三2・二七5

一四1・二八2

一四2

一四3

二〇4

二七6

二八1

二八3

三〇3

三三7

四一6

四三2

四三2

四三2

四三2

雜(入濁)念觀想(平)

四四 2

无有慚(去濁)愧(平濁)

五七 5

狀(去濁)如(上)懸(去濁)鼓(平)

一四 4

如(去)是(平濁)我(平濁)聞(去)

二 2

【惶】

驚(平)怖(平)惶(平)懼(平)

五 6

无有慙(去濁)愧(平濁)

五五 3

懸(去濁)處(平濁)

一五 7・二二 1

【戒】

三 5

【愁】

愁(去)憂(上)

六 3

來(去)慰(平)問

六 5

懺(平)悔(平濁)

六 1

【或】

九 2

我今(去)愁(去)憂(上)

六 5

安(平)慰(平)

五八 6

惶(平)懼(平)

五 6

或(入)憂(有)國士

九 2

【意】

分(平濁)散(平濁)意(平)

一四 6

愁(去)憂(上)

六 3・六 5

惶(平)懼(平)

五 6

【所】

三 6

如(上)意(平)珠(上)王(上)

二〇 5

無(去)憂(上)惱(平)

八 2

合(入濁)成(去濁)

九 3・⑧ 5

王所(平)

一〇 1

如此愚(去濁)人(上)

五五 2

憍(去)梵(平濁)波(去)提(上濁)

① 6

成(去濁)

一〇 4・一五 7

佛所(平)

一〇 1

如此愚(去濁)人(上)

五九 3

恒(去濁)憶(入)慈(上)此事

一六 5

淨業(入濁)成(上濁)者(平)

一〇 6

衆(平)所(平)

① 4

【愧】

慙(去濁)愧(平濁)

五五 3

憶(入)慈(上)持(上濁)

四二 3

此想成(上濁)

手部

五 6

慙(去濁)愧(平濁)

五七 5

有憶(入)慈(上)想(平)者

四三 2

所成(去濁)

以手(平)

五 6

【慎】

大王慎(去)

五 7

何(去濁)沉(平)憶(入)慈(上)念

六二 7

合成(去濁)

授手(平)

四 5 7

【慈】

興(平)慈(去濁)悲(上)

三 5

應(去)時

一三一・四八 6

地想成(上濁)已

一七 5

【投】

七 6

慈(去濁)心(上)

一一 2

皆應(上)

二六 6

化成(去濁)

一九 7・三六 7

身投(平)地(平濁)

七 6

无緣(上)慈(上濁)

三三 1

是故應(去)當

二八 1

此觀成(上濁)已

四一 3

【拘】

① 5

仁(入)慈(上濁)

五四 1

應(去)當(上)

五七 6・五九 3

必得成(去濁)就

四三 2

摩訶拘(去)絺(上)羅(上)

① 5

【慚】

親鸞筆『佛說阿彌陀經』『佛說觀無量壽經』被字音注漢字索引(中)

持(去濁) 四三・四九六・五一

3・五二五・六三三・⑩5

合掌(平) 三三・五五五

觀(去濁)掌(平)中(上濁) 二八七

受持(上濁) 一一三

手掌(平) 三六二

汝持(上濁) 一七一

觀(平)掌(平)中(上濁) 三八一

憶(入懸)持(上濁) 四二三

接(入急)足 二二六

汝好(平)持(上濁)是語 六三三

接(入急)引(平) 三六五

即是持(上濁)(去濁) 六三三

迎(去)接(入濁)接(入濁)接(入濁)汝 四七五

執(入懸)持(上濁) ⑥6

來(去)迎(平)接(入濁)接(入濁)汝 四七五

指 三六三

迎接(入濁)此人 五八四

手十(入濁)急指(上濁)端(上) 三六三

名(去)章(上)提(上濁)希(上) 二七

一一指(去)端(上) 三六三

與提(去濁)婆(上濁)達(入濁)急多(上)八 八1

彈(平)指(平)頭(平) 四六三

闊(去)浮(上濁)提(上濁) 八三

按 五五

苦(上濁)提(上濁)心(上) 一一四

手(平)按(平)劍(去) 五五

橋(去)梵(平)波(去)提(上濁) ①6

振 三九七

乾(去)陀(上濁)呵(去)提(上濁) ②2

一切振(平)動 三九七

釋(入懸)提(去濁)桓(去)因(上) ②3

捨 六一

三(去)苦(上濁)提(上濁) ⑭5

即便(去濁)捨(平)劍(去) 六一

目(入急)捷(去)連(上) 三4・①4

捨(平)身(去) 一七三

動(平)搖(去) 四〇2

授(平) 三五

目(入急)捷(去)連(上) 三4・①4

授(平) 三三七

動(平)搖(去) 四〇2

現前(去濁)授(平)記(平) 三三七

動(平)搖(去) 四〇2

掌 三三七

動(平)搖(去) 四〇2

摩 一八七

毘(去濁)楞(上濁)伽(上濁)摩(去)尼(上)寶 一八七

其摩(上)尼(上)光 一八七

其(去濁)摩(上)尼(上)水(上) 二二二

摩(去)尼 二四七

梵(平)摩(上)尼寶 二五三

夜(平)摩(上)天(上)宮(上濁) 二五五

夜(平)摩(上)天(上) 三一二

鉢(上)頭(上濁)摩(上)華(上) 三九五

摩(平)訶(上) ①4

達(入濁)急(上)佛 ⑩5

摩(平) 一五二

摩(平) 一五二

攝(入急)取不捨 三三二

攝(入急)諸(上)衆(去)生 三三一

支(去)部 二〇五

支(去)部 二〇五

十四支(上) 二〇五

女(去)部 二〇五

女(去)部 二〇五

女(去)部 二〇五

女(去)部 二〇五

女(去)部 二〇五

收(平)執(入懸) 二五

放(平) 八七

皆放(平)金(去)光(上) 二九五

法(入濁)故(平) 四一

致(入急)害 五三

致(入急)逆(入濁) 五四

不致(入急) 一一二

惡(入懸)友(上)之(上)教(平) 二五

教(平)我 八五・一〇一

教(平)令(去) 五九五

求(去濁)救(平) 六一

无(去)分(平)濁(散)平濁(意) 一四六

不令散(平)失(入濁)急 一六五

布(平)散(平) 三六七

恭(去)敬(平)濁 二七

恭(去)敬(平)濁 二七

恭(去)敬(平)濁 二七

恭(去)敬(平)濁 二七

恭(去)敬(平)濁 二七

恭(去)敬(平)濁 二七

恭(去)敬(平)濁 二七

恭(去)敬(平)濁 二七

恭(去)敬(平)濁 二七

當(平)華(上)數(平)時 五二一 南(去)方(上)濁 ⑩ 4

蓮華乃數(平) 五八六 北(入)急方(上) ⑪ 6

[數] 下方(去) ⑫ 4

塵(去)數(平)濁 四〇四 上方(去) ⑬ 1

等(平)數(平)濁 ⑦ 4・⑦ 7 [於] 置(去)於(上) 二 6

其(去)濁)數(平) ⑦ 7 於(去) 七 2・一六 1

筭(平)數(平)濁 ⑦ 7 於(去) 七 2・一六 1

文部

[文] 文(去)殊(上)濁 二 4・② 2 觀(平)於(上) 一 二 5・四 2 7

印(平)文(去) 三 6 3 想(平)於(上) 一 四 1

方部

[方] 十(入)濁)急方(去) 八 7 生(去)於(上) 四 一 5・五 3 4

西(去)方(上) 一 一 1・二 5・⑩ 1 經(去)於(上) 四 八 6・五 3 5

有異(平)方(去)便(平)濁 一 三 3 各(去)於(上) ⑩ 1

八(入)急方(平)反(去) 一 五 2 能(去)於(上) ⑬ 7

一(入)急)一方(平)面(平) 一 五 2 [施] 施(平)作佛事 二 六 3

生(去)西(上)方(上)者 四 二 6 [旃] 摩訶迦(去)旃(上)延(平)(上) ① 5

蓮(去)華方(去)開(上) 六 〇 4 東(去)方(上)濁 ⑨ 6

親鸞筆『佛說阿彌陀經』『佛說觀無量壽經』被字音注漢字索引(中)

[旋] 如旋(平)(上)火(平)濁)輪(去) 一 九 5

右(平)旋(去)宛(上)轉(上)濁) 三 一 3

无部

[无] 无(去) 六 5・一 三

心(去)眼(平)无(上)郭(平) 一 〇 3

苦空(去)无(上)常(上)濁) 一 六 3

心得无(去)疑(上)濁) 一 七 3

无常(上)无(上)我 二 一 3

除无(上)量億(入)急)劫 二 三 5

除无(上)量億(入)急)劫(入)急) 三 〇 5

及无(去)見頂(平)濁)相(平) 三 七 2

名无(上)邊光 三 八 7

但發(入)急)无(去)上)道心(上) 四 九 4

南(平)无(上)阿彌陀佛 五 五 6・六 〇 1

受苦无(去)窮(上)濁) 五 九 4

除无(上)量劫 六 二 7

是持(上)濁)(去)无(上)量壽佛 六 三 3

[既] 既(去)見 一 四 4・一 四 6

華既(去)數已 五 三 5

日部

[日] 日(入)疑)日 三 6

皆見日(入)疑)没(入)急) 一 四 2

日(入)急)生(去)佛 ⑪ 7

[且] 清(去)且(上) ④ 3

[旬] 八千由(上)旬(平)濁)(上)濁) 一 七 7

十二(平)由(上)旬(平)濁) 二 一 1

[明] 聽(去)明(上) 五 1

如執明(去)鏡(平) 一 二 6

皆令(去)明(去)了(平) 一 四 4

令(去)明(去)了 一 四 6・二 八 7・三 三 4

光(上)明(上)臺(上)濁) 一 五 7

光(去)明(上) 二 九 7・三 八 5

分(去)明(上) 三 一 4

令明(去)了 三 八 1

心(去不)明(去)了 五〇四

大明(去)佛 ⑩ 二

網(去)明(去)佛 ⑪ 七

在(平)昔(入)懸(去)之時(上)濁 六四

〔星〕 又(平)似(平)濁(星)上(入)濁(急) 一五七

〔映〕 見水映(去)徹(入)急 一四七

映(去)瑠(去)璃地 一五四

以為(去)映(去)飾(入)濁(急) 一八三

映(去)現 一九七

以為映(去)飾(入)濁(急) 二五六

〔昧〕 三(去)昧(平) 一六六

〔是〕 如(去)是(平)濁 二二

〔時〕 一(入)急(時)上(濁) 二二

尔時(上)濁 二四

時(去)濁 三五・四一・六二・七三

如是時(去)濁(間)上 三七

在(平)濁(昔)入(懸)之時(上)濁 六四

唯除(上)濁(睡)急(時)上(濁) 一六五

作此想時(上)濁 二六六

此想成(上)濁(時)上(濁) 二九四

拳(平)足時(上)濁(足)下 三六六

見此事時(上)濁 四一五

命欲終(上)濁(時)上(濁) 四九五

一時(上)濁 五七七

命終之(上)濁(時)上(濁) 六〇二

晝(平)夜(急)六(入)急(時)上(濁) ④ 三

即以食(入)濁(急)時(上)濁 ④ 五

同(去)濁(時)上(濁) ⑥ 二

命(急)終(去)濁(時)上(濁) ⑨ 一

〔晝〕 晝(平)夜(急) ④ 二

〔普〕 普(平)雨(去) 七五

〔智〕 多(去)智(急) 五一

〔暢〕 演(平)暢(平)濁 ⑤ 二

母(平)曰(入)急 四五

〔更〕 當(去)更(去)作 二九一

當(去)更(去)觀(急) 三〇七

〔曼〕 雨(去)天(去)曼(去)陀(上)濁(羅)上(去)華(上) ④ 三

未(平)會(去)濁(聞)上(去)有 五三

未會(去)濁(有) 六一四

最(去)勝(急)音(去)佛 ⑪ 六

俱(去)會(急)一(入)急(處)急 ⑧ 三

月(入)濁(急)光(去) 五一

母(平)曰(入)急 四五

〔更〕 當(去)更(去)作 二九一

當(去)更(去)觀(急) 三〇七

〔曼〕 雨(去)天(去)曼(去)陀(上)濁(羅)上(去)華(上) ④ 三

未(平)會(去)濁(聞)上(去)有 五三

未會(去)濁(有) 六一四

最(去)勝(急)音(去)佛 ⑪ 六

俱(去)會(急)一(入)急(處)急 ⑧ 三

月(入)濁(急)光(去) 五一

似(平)濁(星)上(入)濁(急) 一五七

〔有〕 有(平) 二五

各有(平) 一六一

木部

〔未〕 未(平)會(去)濁(聞)上(去)有 五三

未(平)舉(急)頭(上)濁(頃)急 六七

願我未(平)來(去) 八四

過(平)去(急)未(平)來 一一六

〔本〕 是本(平) 二六四

還到(平)本(平)國(入)濁(急) ④ 五

〔東〕 東(去)方(上)濁 ⑨ 六

〔果〕 因(去)果(平)濁 一一四・四七二

七寶果(平) 一九三

〔枝〕 枝(去)葉(入)急 二〇二

〔柔〕 其寶柔(去)濁(平) 二〇五

其光(上)柔(去)濁(平) 三六五

〔柱〕 四柱(平) 二五四

〔柄〕

是栴(去)陀(上)羅(上)

五 5

毘(去)楞(上)伽(上)摩(去)尼(上)寶

毘(去)楞(上)伽(上)摩(去)尼(上)寶

五(平)根(去)

⑤ 2

毘(去)楞(上)伽(上)摩(去)尼(上)寶

少善(平)根(去)

⑧ 4

毘(去)楞(上)伽(上)摩(去)尼(上)寶

〔桃〕

盛(去)菴(上)桃(上)漿(上)

三 2

清(去)淨(平)業(入)濁(急)處

〔桓〕

釋(入)提(去)桓(去)因(上)

② 4

淨業(入)濁(急)者

〔梨〕

如頗(上)梨(平)(上)鏡(平)

九 4

惡(入)業(入)濁(急)

頗(去)梨(上)色(入)

一八 1

欄(去)栢(平)濁

周(去)梨(上)般(上)他(上)伽(上)

① 5

極(入)濁(急)樂(入)極

〔梵〕

頗(去)梨(上)合(入)成(去)

③ 5

極(入)濁(急)樂(入)極

釋(入)梵(平)

七 5

極(入)濁(急)樂(入)極

如梵(平)王(去)宮(上)

一八 5

生極(入)濁(急)樂(入)極

梵(平)摩(上)尼寶

二五 3

名曰極(入)濁(急)樂(入)極

以梵(平)首(去)聲(上)

五八 6

名為極(入)濁(急)樂(入)極

〔樂〕

憍(去)梵(平)波(去)提(上)

① 6

不樂(平)濁

有梵(平)首(去)佛

⑬ 1

我今樂(平)生(去)

〔楞〕

八楞(去)

一五 2

極(入)濁(急)樂(入)極

極樂(入)急)國土 一一一·①·③

極(入)濁(急)妙樂(入)極)事 一二七

無量樂(入)濁(急)器(上) 一六一

此樂(入)濁(急)器(上) 一六二

極(入)濁(急)樂(入)急)國地 一六六

天(去)伎(平)樂(入)濁(急) 二二一

有樂(入)濁(急)器(上) 二二一

極樂(入)急)國 二八五·四九四·五二六

極(入)濁(急)樂(入)急)國(入)極)土 四〇五

極(入)濁(急)樂(入)急)國 四七三

國土樂(入)急)事 五四三

極(入)濁(急)樂(入)極) ② 6·② 7

諸(上)樂(入)急) ② 8

天(去)樂(入)濁(急) ④ 2

百千種(平)樂(入)濁(急) ⑥ 2

富(去)樓(上)那(上) ③ 7

樓(去)閣(入)極) 一五七

寶樓(去)閣 二一七

其(去)濁)樓(上)閣 二一七

阿(去)菟(上)樓(上)駄(平)濁) ② 1

上有樓(去)閣 ③ 5

〔樹〕

寶樹(平)濁 一七五

覆(平)樹(平)濁)上 一八四

尋(去)濁)樹(平)濁)上下 二一 2

祇(去)濁)樹(平)濁) ① 2

行(平)濁)樹(平)濁) ③ 2

〔檀〕

閻(去)浮(上)檀(上)濁) 一九五·二八三·三一 2

閻(去)浮檀(上)濁) 二 3 5

〔欄〕

七(入)急)重(上)濁)欄(去)栢(平)濁) ③ 1

欠部

〔次〕

次(平) 一四六·二七 4

相次(平)

復(平)濁)次(平)舍利弗 ④ 7

〔欲〕

欲(入)極)害(平)濁) 四 7

欲(入)急)觀(平)念 二四 2

若欲(入)極)念 二六 5

有欲(入)急)觀(平)念 三七 4·三七 7

〔歛〕

心(去)歛(上)喜(平濁)

一二七

心(去)生(上濁)歛(去)喜

六一四

歛(去)喜(平濁)

⑩ 6

夕部

〔死〕

不死(平)

四七

〔殊〕

文(去)殊(上濁)

二四・② 2

毛部

聞(去)毘(去)陀(上濁)論(平)經(上) 五二

釋(平)迦(上)毘(去濁)楞(上濁)伽(上濁)

頂(平)上毘(去濁)楞(上)伽(上濁) 三五二

一八七

為(上)水(上)想

想(平)水(上)

池(去)水(上)

一一水(上)中(上)

摩(上)尼(上)水(上)

功德(入濁)水(上)

水(去)流(上)

海(上)水(上)

水(上)鳥(上)

池(上)水(上)上

功(上)德水(上)

〔求〕

求(去濁)

懺(平)悔(平濁)求(去濁)救(平)

〔汚〕

汚(去)反(平)(去)

〔汝〕

汝(平)

阿難汝(平)

令(去)汝(平)

如(去)汝(平)

於(去)汝(平)

〔池〕

〔歛〕

心(去)歛(上)喜(平濁)

一二七

心(去)生(上濁)歛(去)喜

六一四

歛(去)喜(平濁)

⑩ 6

止部

〔止〕

止(平)

六一

〔正〕

教我正(平)受(平濁)

一〇一

淨業正(平)因(去)

一一七

正(平)坐

一四二

名為正(平)觀(平濁)

一七四

〔此〕

聞此(平)語(平濁)已(平)

四五

為(去)此(平)

五四

生(去)此(平)

七七

〔步〕

足步(平濁)

六三六

〔歷〕

歷(入)越(上)事

四六六

〔歸〕

三歸(上)

一一三

夕部

〔死〕

不死(平)

四七

〔殊〕

文(去)殊(上濁)

二四・② 2

毘部

〔殿〕

宮(去)殿(平濁)

一八五

〔毀〕

毀(平)犯(平濁)

五七三

母部

〔母〕

其(去)母(平)

四五・四七

比部

〔比〕

大(平濁)比(平濁)丘(上)衆(平)

二三

為比(平)

二三五

大比(平濁)丘(上)衆(平)

① 3

〔毘〕

聞(去)毘(去)陀(上濁)論(平)經(上) 五二

釋(平)迦(上)毘(去濁)楞(上濁)伽(上濁)

頂(平)上毘(去濁)楞(上)伽(上濁) 三五二

一八七

毛部

〔毛〕

諸(上)毛(去)孔(平)

三一五

一毛(去)孔(平)

三八六

〔毫〕

白(入濁)毫(去濁)

三一三

眉間毫(去濁)相

三五四

氏部

〔民〕

人(去)民(上)

⑦ 1

水部

〔水〕

求(去濁)水(上)反(上)

三三

作水(上)想

一四六

見水(上)

一四六・一四七

為(上)水(上)想

想(平)水(上)

池(去)水(上)

一一水(上)中(上)

摩(上)尼(上)水(上)

功德(入濁)水(上)

水(去)流(上)

海(上)水(上)

水(上)鳥(上)

池(上)水(上)上

功(上)德水(上)

〔求〕

求(去濁)

懺(平)悔(平濁)求(去濁)救(平)

〔汚〕

汚(去)反(平)(去)

〔汝〕

汝(平)

阿難汝(平)

令(去)汝(平)

如(去)汝(平)

於(去)汝(平)

〔池〕

八池(去)水(上)	二〇四	无生法(入)濁(上)忍	四六五	閻(去)浮(上)檀(上)檀	一九五・二八三・三一	甚(平)濁(深)去(濁)法(入)濁(上)	五〇六
寶池(上)	二二四・二八五・③三	讚言(上)濁(上)法(入)急(上)子(上)	四七六	〔浴〕		〔清〕	
在池(上)	四二七	讚言法(入)急(上)子	四九七	澡(平)浴(入)急(上)清(去)淨(平)濁	三一	澡(平)浴(入)急(上)清(去)淨(平)濁	三一
池(去)底(上)	③四	深(去)濁(上)法(入)濁(上)	五〇六	〔海〕		清(去)淨(平)濁	八六
池(去)中(上)	③六	百(入)濁(上)法(入)急(上)明門	五〇七	正偏(平)知(上)濁(上)海(上)	二八一	說清(去)淨	二一三
〔没〕		聞法(入)濁(上)歡喜	五三六	大海(上)水(上)	三一四	澄(平)清(去)	一四六
山(上)沒(入)急	七二	〔波〕		諸罪消(去)滅	五六二	八(入)急(種)平(清)去(風)急	一六二
日(入)急(沒)入(急)	一四二	諸(去)波(上)羅(上)蜜(入)急	二一三	〔消〕		清(去)白(入)濁(上)	三一四
欲沒(入)急	一四四	橋(去)梵(平)濁(波)去(提)上(濁)	①六	〔涌〕		今清(去)淨	四九七
〔沙〕		〔泣〕		涌(去)生(上)	一九六	為清(去)涼(上)風(上)	五八三
沙(去)門(上)	四三	悲(去)泣(入)急(雨)去(淚)急	六六	涌(平)出(入)濁(急)	二一四	以清(去)且(上)	④三
持(去)濁(沙)上(彌)上(戒)	五二五	〔注〕		〔涼〕		〔渠〕	
何(去)濁(平)	三七六	流(去)注(平)濁	二一二	清(去)涼(上)風(上)	五八三	為(去)渠(上)	二〇六
何(去)濁(平)沉(平)	六二七・⑤七	〔洄〕		〔淚〕		渠(上)去(下)平(濁)	二〇六
〔法〕		須(去)陀(上)濁(洄)上(上)	五三六	〔淨〕		〔準〕	
師(上)利(平)法(入)急(王)平(子)平(濁)	二四	〔流〕		雨(去)淚(平)	六七	鷹(上)準(平)濁	三五
說法(入)急	三二七・四四	流(去)注(平)濁	二一二	清(去)淨(平)濁	三一・八六	〔滅〕	
聞(去)濁(法)入(濁)故(急)	四一	水(去)流(上)	二九七	〔深〕		佛滅(入)急後	一三四
无(去)生(上)法(入)濁(急)忍	一三一	流(去)出	三五五	閉(平)置(上)深(去)濁(宮)上(上)	六二	〔滿〕	
觀地法(入)急	一七二	宣(去)流(上)	⑤八	二者深(去)濁(心)上(濁)	四四五	盈(去)滿(上)	八四
念法(入)急(念)僧(去)	二一五	〔浮〕		深(去)濁(信)平	四七二	滿(平)	二八六・三五
是法(入)急(界)	二七五	閻(去)浮(上)濁(提)上(濁)	八二	甚(平)濁(深)去(濁)	四八五	7・四二一・四三三・六〇四	二九七

親釋筆『佛說阿彌陀經』『佛說觀無量壽經』被字音注漢字索引(中)

彌(去)滿(上) 三七 1

充(去)滿(平) ③ 4

演(平)說(入)濁(急) 一六 2

演(平)出(入)濁(急) 三一 5

音演(平)暢(平)濁 ⑤ 2

阿(平)羅(上)漢(平) 五二 2・① 4

阿(上)羅(上)漢(平) 五三 7・⑦ 3

水(シキ反)上漱(ソク反・シニ反)口(平) 三 3

蒲(上)桃(上)濁漿(上) 三二 2

飲(平)漿(去)濁 三二 2

盛(去)濁漿(上) 四 3

潔(去)濁漿(上) 四 3

香(去)潔(入)急 ⑧ 8

澄(去)濁漿(上) 一四 6

水(上)澄(平)清(去) 一四 6

澡(平)浴(入)急 三 1

濁(入)濁(急)惡世 八 3

五濁(入)濁(急)惡世 ⑮ 8

劫(入)惡濁(入)濁(急) ⑮ 8

柔(去)濡(平) 二〇 5・三六 5

火 部

旋(平)上七火(平)濁輪(去) 一九 5

衆(去)火(平) 五七 7

猛(平)火(平) 五八 3

佛(入)濁(急)說(入)急無(去)量(平)壽(平)濁 二 1

觀(平)經 二 1

無(去)道(平)濁 五 3

自然(去) ⑧ 2

編(平)照(去)濁 八 7

光(去)照(上)七 一〇 2

照(去) 一八 7・二九 5・三八 4・⑥ 6

遍(平)照(去)濁 三三 3

普照(去) 三六 5

光來(上)照(去)身(上) 四一 7

為(去)煩(上)濁惱 一一 2

煩(去)濁惱(平) ⑮ 8

香熏(去) 五二 7

熾(去)濁 二二 3

光明熾(平)盛(去)濁 二二 3

等無(上)有異 二九 1

尚(去)無(上) ⑤ 6

大焰(平)肩(平)佛 ⑩ 5

有焰(平)肩(平)佛 ⑩ 6

自(平)濁(然)去 一〇 4

愁(去)憂(平)燥(去)悴(去) 六 3

爪 部

為(去) 三 7・五 1・一一 2・六 3 2

與賊為(上)伴(平)濁 四 6

今(上)為(去)此(平) 五 4

不(上)為(上)我邪 五 7

名為(上) 一一 5

廣為(上) 一一 4・六 三 7

以為(上) 一六 1・一八 3・一 八 7・二五 2・三五 2・三六 1

是為(上) 一六 3・二六 3・⑩ 4

分(平)濁為(上) 二〇 6

黃金(上)濁為(去)渠(上) 二〇 6

當(去)為(上) 二二 2

或為(上) 二二 2

黃(去)金(上)濁為(上)地 ④ 2

名(去)為(上) ④ 1

能為(上) ⑮ 7

父 部

收(平)執(入)惡父(平)濁王(去) 二 6

孝(平)養(平)父(平)濁母 一一 2

牛 部

為(去) 三 7・五 1・一一 2・六 3 2

與賊為(上)伴(平)濁 四 6

今(上)為(去)此(平) 五 4

不(上)為(上)我邪 五 7

名為(上) 一一 5

廣為(上) 一一 4・六 三 7

以為(上) 一六 1・一八 3・一 八 7・二五 2・三五 2・三六 1

是為(上) 一六 3・二六 3・⑩ 4

分(平)濁為(上) 二〇 6

黃金(上)濁為(去)渠(上) 二〇 6

當(去)為(上) 二二 2

或為(上) 二二 2

黃(去)金(上)濁為(上)地 ④ 2

名(去)為(上) ④ 1

能為(上) ⑮ 7

父 部

收(平)執(入)惡父(平)濁王(去) 二 6

孝(平)養(平)父(平)濁母 一一 2

牛 部

為(去) 三 7・五 1・一一 2・六 3 2

與賊為(上)伴(平)濁 四 6

今(上)為(去)此(平) 五 4

不(上)為(上)我邪 五 7

名為(上) 一一 5

廣為(上) 一一 4・六 三 7

以為(上) 一六 1・一八 3・一 八 7・二五 2・三五 2・三六 1

是為(上) 一六 3・二六 3・⑩ 4

分(平)濁為(上) 二〇 6

黃金(上)濁為(去)渠(上) 二〇 6

當(去)為(上) 二二 2

或為(上) 二二 2

黃(去)金(上)濁為(上)地 ④ 2

名(去)為(上) ④ 1

能為(上) ⑮ 7

父 部

收(平)執(入)惡父(平)濁王(去) 二 6

孝(平)養(平)父(平)濁母 一一 2

牛 部

為(去) 三 7・五 1・一一 2・六 3 2

與賊為(上)伴(平)濁 四 6

今(上)為(去)此(平) 五 4

不(上)為(上)我邪 五 7

名為(上) 一一 5

生(去) 七7・三三2・四二6・四

心(去)生(上濁)

六一4

[界]

相當(去)

一九2

五3・四六3・六二4・⑨4

衆(去)生(上濁)

②8・④3

世界(平)

九1

亦當(去)

二〇2

往(平)生(去濁)

所生(去)

⑤5

寶界(平)

一五5

次當(去)

二〇4・三〇7

畜(平)入(去)生(去)

自然(去)生(上)

⑥2

一一界(平)上

二一7

佛當(去)

二三2

樂(平濁)生(去)

衆生(上濁)生(去)者(平濁)

⑦6

迦(去)留(上)陀(上濁)夷(上)

①7

必定當(去)生(上濁)

二七2

无(去)生(上)法(入濁)緩(忍)

衆生(上濁)生(去)者(平濁)

⑦6

迦(去)留(上)陀(上濁)夷(上)

①7

次(平)當(去)

二七4

自非(去)生(去)盲(平)

日(入)急(去)生(去)佛

⑩7

[畜]

八3

先(去)濁)當(上)

二八3・四二7

必(入)急(去)生(去)

欲生(去)

⑭7

畜(平)入(去)急(去)生(去)

八3

復當(去)

二九1

涌(去)生(上)

已生(去)

⑮2

[畫]

八3

行者(平濁)當(去)聞(上)

二九7

如(上)意(平)珠(上)王(去)生(去)

今(去)生(上濁)

⑮2

百種(平)畫(反)平)

一九5

但當(上)

三三5

當(去)生(上濁)

用(平)塗(上濁)

⑮2

天(去)畫(平)

二四4

自然當(去)見(平)

三三5

心(上)想(平濁)生(上)

用(平)塗(上濁)

⑮2

八万四千畫(平)

三六3

次復當(去)觀(平)

三四4

上生(上)

[用]

三一

有異(平)

一三3

世尊當(去)何(上濁)

六二1

願生(去濁)

用(平)塗(上濁)

三一

作異(平)

一八1

汝當(去)

六二4

必生(去)

田部

三一

[當]

一八1

應(去)當(上)

⑨4

往生(去濁)

[由]

六5

我當(去)

八2

皆當(上)

⑭5

中(去)生(上濁)

无(去)由(上)

六5

汝(平)當(去)

一〇6・一二4

若當(去)生(上濁)

⑮2

即生(去)

无(去)由(上)

六5

當(去)

一一1・一

皆當(上)

⑮2

中生(上濁)

八千由(上)旬(平濁)上濁)

一七7

當(去)

二6・一四7・二四1・二

若當(去)生(上濁)

⑮2

下生(上)

二(上)十五(上濁)由(上)旬

一九4

二6・一四7・二四1・二

若當(去)生(上濁)

⑮2

上輩(平)生(去)想

十二(平)由(上)旬(平濁)

二一1

四2・二六5・四一5・六

若當(去)生(上濁)

⑮2

中(去)輩(平)生(去)想

[申]

五四7

二2・六三2・⑩2・⑭7

无(去)疑(上濁)

一七3

下輩(去)生(去)想

屈(入)急(申)平)

五四4

應當(上)

一三7・⑩2

六〇7

疒部

疾(入急)至(平) 三5

皿部

得百(入)法(入)明門 五〇7
皆(去) ⑥2

摩(平)訶(上)目(入)捷(去)連(上) ①4
生(去)盲(平) 一四2

心(去)眼(平) 一〇3
佛眼(平) 三一4
令心(上)眼(平)見 三三5

欠部

三者(平)發(入)急(去)提(上) ①4

盈部

畜(平)入急(去)盈(去)滿(上) 八3

與我相(平)見 六6
身相(平) 三一1・三七3・四一1
千(去)輻(入)急(去)輪(去)相(平) 三六6
身(去)相(平) 三七1・三九6・四三3

大(平)比(平)丘(上)衆(平) 二3
廣說衆(去)譬(平) 一〇7
具足衆(去)戒 一一3
多(去)衆(平) 一二4
諸衆(上) 一三4

發部

但發(入)急(去)上道心(上) 四九4
發(入)急(去)阿耨多羅 六一5

盛(去) 三2・三九5・④4
瓔珞盛(去)漿(上) 四3
熾(平)盛(去) 二三五

无(去)見頂(平)相(平) 三七2
首(平)相(平) 四三7
衆(去)相(平) 四六4

一切衆(去)寶(平) 一八3
衆(去)寶 一九1・二一7・二八6
於(去)衆(上) 一九2
有衆(上) 一九5

白部

白(入)濁(去)言 四2
眉(去)間(上)白(入)濁(去)毫(去)濁 三三3
清(去)白(入)濁(去)分(去)明(上) 三二4

盧部

竇(去)頭(上)盧(上) ①7

放(平)眉(去)間(上)光(上) 八7
眉(去)間(上) 三一3

此衆(上) 二二2
亦有衆(去)多(上) 三一7

白(入)濁(去)色(去)光(去) ③7
白(入)濁(去)色(去)光(去) ③8
白(入)濁(去)鶴(去)反(入) ⑤1

目部

大目(入)捷(去)連(上) 三4
沙(去)門(上)目(入)連(去) 四4
目(入)連(去) 七4

綠(入)捷(去)真(去)珠(上)光 一八3
妙真(去)珠(上)網(上) 一八4・二五3

攝(入)急(去)諸(上)衆(去)生 三三1
衆(去)好(平) 三七1
其餘(上)衆(去)相 三八1
衆(去)相(平) 四六4

百(入)綴(去)寶 一五3
千(去)二(平)百(入)綴(去)五十(入)濁(去) 二3
百(入)綴(去)寶 一五3

有目(入)捷(去)徒(上) 一四2
想眼目(入)急(去)開 四一7

皆真(上)金(上)色(入)濁(去) 四三5
為眷(平)屬(入)濁(去) 八1

聞衆(上) 五〇5
於衆(上) 五〇4
无衆(上) 五一4

得離(上)衆(去)苦

五一 7

汝(平)今(去)知(去)不(上)

一一 6

[福]

聞(去)衆(上)

五二 2

正徧(平)知(上)海(上)

二八 1

三(去)福(入)慈

一一 2

[稱]

稱(去)

五五 6

作衆(上)

五五 2

善知(上)識(入)慈

五四 2

[禍]

諸(去)禍(平)

三七 5

汝稱(去)佛名(上)

五六 1

多造(上)衆(上)惡

五五 3

善知(上)識

五五 3

諸(去)禍(平)

三七 5

應稱(上)

五九 6

地獄衆(去)火(平)

五七 6

衆(平)所(平)知(上)識(入)慈

① 4

[禮]

遙(去)禮(平)

三 4

稱(去)讚(平)

⑩ 2 · ⑮ 5

大衆(平)

六三 7

能(去)知(上)

⑦ 4 · ⑧ 1

禮(平)佛

六四 1

亦稱(去)說我

⑮ 6

大比(平)丘(上)衆(平)

① 3

5 石部

作禮(去)

⑯ 6

5 穴部

其國衆(去)生(上)

② 8

[砂]

二〇 7

5 禾部

[空]

從(去)空(上)

四 4

無有衆(去)苦

② 8

底(去)砂(上)

③ 4

[移]

一四 3

虛(去)空(上)中(上)

七五 · 二八 6 · 四二 1

其土衆(去)生(上)

④ 3

金(去)砂(上)

③ 4

不(上)移(去)

一四 3

虛(去)空(上)

一五 7

盛(去)衆(平)上

④ 4

紫(平)磨(上)

四八 3

利種(平)

五 4

苦空(去)

一六 3

是諸(上)衆(去)鳥

⑤ 2 · ⑤ 7

5 示部

三(去)種(平)

一一 6 · 四四 4 · 四四 6

住(平)立(入)慈

二二三 3

聖(平)衆(平)

⑨ 1

[種]

四八 3

八(入)慈

一六 2

側(入)慈

四〇 5

[睡]

一六 5

[祇]

五七 4

八(入)慈

一六 2

空(去)中(上)

五三 2

唯除(上)睡(平)時(上)

一六 5

儉(去)僧(上)祇(上)物(入)慈

五七 4

八(入)慈

一六 2

空(去)中(上)

五三 2

[睽]

① 6

祇(去)樹(平)

① 2

百種(平)

一九 4

無(去)窮(上)

五九 4

羅(去)睽(上)羅(上)

① 6

阿(去)僧(上)祇(上)劫(入)慈

⑦ 1

異種(平)

二五 7

無(去)窮(上)

五九 4

5 矢部

[神]

⑦ 1

八万四千種(平)

三五 5

5 立部

住(平)立(入)慈

二三 3

[知]

七 1

神(去)通(上)

四三 3

種(平)種(平)

④ 7

[立]

住(平)立(入)慈

二三 3

知(去)

七 1

[禁]

四 4

種(平)種(平)

④ 7

住(平)立(入)慈

二三 3

汝今(去)知(去)不

一〇 5

不(去)可(平)禁(平)制(去)

四 4

百千種(平)

⑥ 2

住(平)立(入)慈

二三 3

一(入變)立(入變)化佛 三五三

〔竟〕

語竟(平) 五五

〔董〕

諸天(上)童(上)子(平)濁 一八六

一一童(去)濁)子 一八六

〔端〕

十(入)濁)指(上)端(上) 三六三

指(去)端(上) 三六三

(未完)

(受理 平成四年九月十八日)

Abstract

A Kanji Index to Shinran's *Bussetsu Amida-Kyo* and
Bussetsu Kanmuryoju-Kyo (Part 2 of 3)

Isamu SASAKI

(Department of Japanese Literature)

Shinran's *Bussetsu Amida-Kyo* and *Bussetsu Kanmuryoju-Kyo* were transcribed around 1200 by one of the greatest religionist in Japan, Shinran, 1173—1262. The *kana* and accent marks were added beside the *kanji* by Shinran. These marks indicate the pronunciation of the *kanji* at the beginning of the 13th century. The pronunciation of most of the *kanji* belongs to *go on* (呉音).

The two Buddhist scriptures were reproduced in photostat as the seventh volume of the complete works of Shinran, *Shinran Shonin Shinseki Shusei*, and they are available for the further research. It is believed that their value will be increased by the index compiled by the present writer.

The rest of the index will be carried on and after the next volume of this Bulletin.

(Received September 18, 1992)